

上島織布工場

織物襖紙でポストカード

奈良織物産地の機業、
上島織布工場（奈良県広

陵町）はこのほど、生産する織物襖紙でオリジナルポストカード（写真）を開発し、奈良市内で発売した。

織物襖紙はレーヨン短繊維の粗目織物に紙の裏打ちをしたものが一般的なものとされている。同用途向け織物は奈良県と、隣接する京都府木津川市とで全国シェアの約



9割を占める。

ポストカードは地模様をインクジェットプリントした織物襖紙に、鹿や五重塔、富土山など奈良や日本を連想させる切り抜きを施して厚紙と貼り合わせたもので、現在、意匠登録も申請している。外国人観光客が旅先から送る絵葉書以外に、写真立てや額縁に入れて飾る室内インテリア用としても提案する。

2月から奈良市内にある外国人向け観光案内所「猿沢イン」の「メイドイン奈良ギャラリー」に展示されており、3月からは同産地の機業、丸山繊維産業（同天理市）が同市のならまちに構えるアンテナショップ「ねつとわーくきゅらりー」なら「ぶ」で委託販売を始めた。委託店舗は今後も増やすほか、ヤフーショップピントに開設したネット店舗でも販売する。